

令和5年度 宮城県登米高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす	わかる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	◎	◎	○	地理歴史	◎	◎	○	公民	◎	◎	○	数学	◎	◎	○	理科	◎	◎	○
	話す・聞く、読む、書くなどの基本的な学習を通して、基礎力を身につけ、社会生活における課題解決に必要な思考力・判断力・表現力等を養う。	人々の生活・文化及び社会的事象にかかわる事柄を時系列的及び空間的に把握できるよう学習することで、真実を見抜き、「今」に生きる力を養う。			社会的事象の基礎・基本を身につけながら現代の社会情勢や社会的諸課題の相を把握できるよう学習することで、真実を見抜き、「今」に生きる力を養う。			知識や技能を身につけ、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、社会生活における思考力・判断力と問題解決能力を育む。			科学的な事物・現象についての基本を学習することにより、自然現象を理解し、自然災害に対応できる能力や環境問題の解決に向かう能力を養う。									
	保健体育	○	◎	○	芸術	○	◎	○	外国語	○	◎	○	家庭	○	◎	○	情報	○	◎	◎
	体育を通して、社会性や協調性を養う。保健を通して、様々な環境・社会問題等から健康について多角的に捉え、よりよく生きていくための思考力・判断力・表現力を育む。	芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛する豊かな心を育てるとともに鑑賞・創造的表現・情操を養う。			外国語を通じて、外国の文化に対する関心を深めるとともに、日常生活や社会での課題解決に必要な思考力・判断力・表現力を養う。			人の一生を見通した学習から家庭や社会に関わる基礎・基本的な知識や技術を身につけ、自立した生活と男女が協力して生活を創る能力と実践的な態度を育てる。			情報社会と人との関わりについての理解を深め、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。									
商業	○	◎	○																	
ビジネスの意義や役割を理解させ、授業と実際の経済社会との結びつきを意識させるとともに、コミュニケーション能力や協調性の大切さ、将来の職業観、勤労観や倫理観を育てる。																				
学年共通					わかる	もどめる	はたす	各学年指導目標												
指導内容	挨拶の励行			◎	1年	○高校生としてふさわしい生活態度・生活習慣を身につけさせる。 ○社会で活用できる基礎力の向上と自ら学ぶ習慣の形成を目指す。 ○生徒の自己理解を深化させるとともに、進路意識の高揚を図る。														
	清掃の励行と校内の美化			○		○中堅学年としての自覚を持った生活習慣を確立する。 ○学習の向上とともに、自治能力を強化し、将来設計を図る。 ○進路希望を実現するための諸条件や課題を理解し、進路を選択する。														
	家庭学習習慣の確立			○	2年	○最高学年としての自覚に基づく自主的・自立的生活態度の育成。 ○自己の特性を活かした、主体的な進路決定を目指す。 ○社会人となるにふさわしい教養と礼儀を身につけさせる。														
	進路指導室・閲覧室の活用			○																
	朝読書の推進			○	3年															
	正しいインターネットの利活用			◎																
指導内容					ねらい			指導教科等	実施時期	時数	わかる	もどめる	はたす							
共通	生徒総会			集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。			特別活動	5月 2時間	5月 2時間	◎	◎	◎								
	体育祭			集団行動の体得、責任感や連帯感の涵養を図る。			特別活動	7月 2日間	7月 2日間	◎	◎	◎								
	文化祭			日頃の活動成果を総合的に発表し、文化・芸術に親しむ。			特別活動	9月 2日間	9月 2日間	◎	◎	◎								
1年	進路適性診断			自己理解を深め、キャリアについて考えるきっかけとする。			総合的な探究の時間	5月	1	◎	◎	○								
	地域探究 I (地域の現状と課題を知る)			地元について調べ、まとめる学習を通して、地元についての理解を深めるとともに、探究的なものの見方・考え方を身につける。			総合的な探究の時間	4~10月	16	◎	◎	○								
	ネット被害等安全教室			ネット被害未然対策や携帯電話の正しい使い方を身につけさせ、犯罪から身を守りIT機器を安全に活用する能力を養う。			特別活動	5月	2	◎	◎	○								
	挨拶・生活規範の指導			登米高校生としての自覚・規範の土台を獲得する。			特別活動	4月	1	◎	◎	○								
	進路講話			高校から先のキャリア形成について考えるきっかけとし、高校における学習や学校生活に意義を再確認する。			特別活動(進路行事)	5月	1	◎	◎	○								
	iチェック(楽しい学校生活を送るためのアンケート)の実施			アンケート調査により、教師が生徒の実態を把握し、学級指導・個別指導に生かし指導の充実を図る。			特別活動	5月	1	◎	◎	○								
	インターンシップ(進路探究(インターンシップの事前・事後学習)を含む。)			将来の進路選択の幅を広げる観点から、体験の機会を与えることにより、職業観や勤労観、更には進路を主体的に選択する能力を育む。			総合的な探究の時間	9~2月	34	◎	◎	○								
	地域奉仕活動			校内外・地域の清掃等を行い、地域貢献、社会奉仕の精神と態度を育む。			特別活動	9月	1	◎	◎	○								
	先輩に聞く			先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深め、進路目標設定の参考にする。			特別活動(進路行事)	2月	1	◎	◎	○								
	キャリア講話			各職業分野で活躍する同窓生の方によるキャリア講話を聞き、将来の職業に目を向けさせる。			特別活動(進路行事)	10月	3	◎	◎	○								
LHR読書会			文学作品を通じて自己を深める。意見・感想の発表を体験することで、相互理解を深める。			特別活動	10月	1	◎	◎	○									

指導内容		ねらい	指導教科等	実施時期	時数	わかる	もてる	はたす
2年	進路分野別ガイダンス	複数の進路分野の説明を受け、進路を具体化する参考にする。	総合的な探究の時間	5月	2		◎	
	地域探究Ⅱ(登米市活性化プロジェクト)	身近な地域の課題について解決策を考え、提案する。	総合的な探究の時間	4～12月	35	○	◎	◎
	iチェック(楽しい学校生活を送るためのアンケート)の実施	アンケート調査により、教師が生徒の実態を把握し、学級指導・個別指導に生かし指導の充実を図る。	特別活動	5月	1	○	◎	
	LHR読書会	文学作品を通じて自己を深める。意見・感想の発表を体験することで、相互理解を深める。	特別活動	6月	1	○	○	○
	地域奉仕活動	校内外・地域の清掃等を行い、地域貢献、社会奉仕の精神と態度を養う。	特別活動	9月	1	○		◎
	先輩に聞く	先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深め、進路目標設定の参考にする。	特別活動(進路行事)	2月	1	○	○	
	シチズンシップ講座	社会人としての心構えや社会人としての一般常識などについて学び、理解を深める。(主権者教育を実施)	特別活動	9月	1	◎	○	◎
	キャリア講話	各職業分野で活躍する同窓生の方によるキャリア講話を聞き、将来の職業に目を向けさせる。	特別活動(進路行事)	10月	3	◎	◎	
志望理由を考える	進学、就職それぞれについて志望理由を考える活動を通して、キャリアについて考えを深める。	特別活動(進路行事)	2月	1		◎		
3年	課題探究	自分の進路について進路資料などを用いて調べ、自らの進路を真剣に考えさせる。	総合的な探究の時間	4～2月	35	◎	◎	○
	面接講習会(マナー講習)	面接試験の意味やマナーを理解し、日常生活から言葉遣いや態度を意識して生活することで、社会人としての規範を身につける。	特別活動(進路行事)	5月	3		◎	○
	iチェック(楽しい学校生活を送るためのアンケート)の実施	アンケート調査により、教師が生徒の実態を把握し、学級指導・個別指導に生かし指導の充実を図る。	特別活動	5月	1	○	◎	
	地域奉仕活動	校内外・地域の清掃等を行い、地域貢献、社会奉仕の精神と態度を育む。	特別活動	9月	1	○		◎
	シチズンシップ講座	社会人としての心構えや社会人としての一般常識などについて学び、理解を深める。(消費者教育を実施)	特別活動	6月	1	◎	○	◎
LHR読書会	文学作品を通じて自己を深める。意見・感想の発表を体験することで、相互理解を深める。	特別活動	12月	1	○	○	○	
合計時数					150			